

支援だより

第2号



県立金沢支援学校 連携支援グループ 地域支援チーム 令和8年7月



今回の支援だよりは、「横浜F・マリノス ふれあいサッカープロジェクト」について、「教材教具展」・「自立活動物品展示会」・「スヌーズレン体験会」のお知らせ、教育相談コーディネーター・専門職の紹介についての3本立てになっています。

『横浜F・マリノス ふれあいサッカープロジェクト』に参加しました！

金沢支援学校では、インクルーシブな社会形成に向けて、地域交流を行っています。第1回目となる6月2日には、横浜F・マリノスの望月選様、元日本代表（ゴールキーパー）の松永成立様が来校し、本校高等部B部門1年生の体育の授業を行っていただきました。手足を使ってドリブルしたり、友達と一緒にボールリレーをしたりする中で、体を動かすことの楽しさを味わうことができました。活動の締めくくりには、元日本代表のゴールキーパーに向かって、生徒全員が思い切りシュートを行い、大いに盛り上がりました。授業終了後には、握手や写真撮影を求める生徒も多く見られ、今回の活動は生徒にとって非常に貴重で思い出深い経験となりました。



夏季休業中に「教材教具展」・「自立活動物品展示会」・ 「スヌーズレン体験会」を開催します！

期日：令和8年7月23日（木）～令和8年7月31日（金）

（スヌーズレンは、7月24日（金）からの開催になります。）

場所：1階 支援スペース（生徒昇降口正面）、音楽室

日常生活の様々な場面で使用されている支援物品や、授業で実際に活用されている教材・補助具などを展示いたします。合わせて、音楽室にてスヌーズレンの体験会を行います。本校で活用している、ICT機器を使用した展示も行いますので、是非お立ち寄り下さい。

また、7月30日（水）と31日（木）には夏季公開講座（事前申し込み）も開催しておりますのでぜひご参加ください。



昨年度の展示会より

教育相談コーディネーターについて

神奈川県では、「自らの力では解決することが難しい課題（教育的ニーズ）を抱えている」すべての子どものニーズに適切に対応していく学校教育を目指す「神奈川の支援教育」の考えに基づき「教育相談コーディネーター」を県域の公立小・中学校及び県立学校に配置しています。

教育相談コーディネーターとは、子どもの困っている状況への気づきから支援までをスムーズにつなげるための存在です。「困っている子」に関わる様々な人から情報を集め、具体的支援をチームで考えます。

気になることや悩んでいること、困っていることがあればご相談ください。



連絡先 **045-770-6877** 教育相談コーディネーター 菊地・藤原

専門職について

神奈川県では、相談支援のネットワークづくりの一貫として、平成20年度から県内の特別支援学校に理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、臨床心理士といった専門職が配置され、特別支援学校内の児童・生徒への支援と地域のセンター的機能への対応（巡回相談等）を実施しています。金沢支援学校には、言語聴覚士（ST）が在籍しています。言語聴覚士の活動内容について紹介します。

言語聴覚士

（Speech-Language-Hearing Therapist）は…

ことばやコミュニケーション・食べる力を育むための支援を行います。児童・生徒が、安心して双方向のコミュニケーションをとり、自己表現ができるように、また、楽しいコミュニケーションをとりながら、安全に食事を食べていけるように、具体的な支援方法を担任の先生方と一緒に考えます。

